

## 科目名:人生の諸相と文学

### ●科目概要

わが国の資源力は「人間力」といわれるように、人的資源が最重要です。そのためには「自分はどんな生き方をするか」「世の変化にどのように対応すれば良いか」そうした「人の生きる道」を学んで、はじめて「社会での学習支援」も可能になる。文学は決して実用的ではない、むしろ害があるかも知れない。人間とはそういうものだ。混沌とした思惟の中から自分を知り、新たな自分を見出し、様々な生きた人間の姿から「人間力」は生まれる。

### ●教員コメント

文学は今や経済大国、無思惟な生き方、などが蔓延する現代社会に、ひとつの風穴を開け、日本のすすむべき道を見出せる価値を持っている。文学の有用性や社会的評価を白眼視されているが、もう一度人の諸相を見てみよう。

### ●教科書

本学教科書『家庭の中の文学』中田雅敏 著

川村湊『日本の異端文学』 集英社 2001年12月19日(03-3230-6391)

(どちらを使っても良いですよ。できれば2冊)

